

フィンランド語文法：初級⑪ 様格と変格・命令形（2人称）

『フィンランド語との対話—吉田欣吾』

<https://yoshidakingo.com/>



様格（1）

- 様格は「...として」「...の状態で」などという意味。語尾は -na/-nä で kpt交替のある語では強形を使う。

opiskelija 「学生」 > **opiskelijana**

kukka 「花」 > **kukkana**

onnellinen 「幸福な」 > **onnellisena**

reipas 「元気な」 > **reippaana**



様格 (2)

- 「...として」 「...の状態で」 などという意味。
Hän työskentelee **opettajana**. 彼は教員として働いている。
Hän elää **onnellisena**. 彼女は幸福に暮らしている。
- 曜日は様格で「...曜日に」
Tavataan **tiistaina**! 火曜日に会おう。
- 季節の名前も viime 「前の」 や ensi 「次の」 がつくると様格。
kesä 夏 > kesällä 夏に
ensi kesä 次の夏 > ensi **kesänä** 次の夏に



様格 (3)

● その他

viikonloppu 週末 > **viikonloppuna** 週末に

vuosi 年 > **vuonna** 2020 2020年に

nuori 若い > **nuorena** 若いときに

● 「pitää + 分格 + 様格」で「...を~とみなす」

He pitävät minua **tyhmänä**. 彼らは私をバカだと思っている。



変格（1）

- 変格は「...に（なる、変わる）」という意味。
語尾は -ksi で kpt交替のある語では弱形を使う。

opiskelija 「学生」 > **opiskelijaksi**

kukka 「花」 > **kukaksi**

onnellinen 「幸福な」 > **onnelliseksi**

reipas 「元気な」 > **reippaaksi**



変格 (2)

- 「...に (なる、変わる)」という意味。
Hän tulee **opettajaksi**. 彼女は教員になる [tulla 「なる」]
Kevät muuttuu **kesäksi**. 春が夏へと変わる。
- 言語名の変格は「...語で」
Mitä ”inu” on **suomeksi**? イヌはフィンランド語で何というか。
Puhutaan **ruotsiksi**! スウェーデン語で話そう。



変格 (3)

- 「...までに」「...の間の予定で」など時に関して使う
Työ valmistuu **torstaiksi**. 仕事は木曜までに完成する。
Lähden **talveksi** Espanjaan. 私は冬の間スペインへ出かける。
aluksi (< alku) 「最初に」、**lopuksi** (< loppu) 「終わりに」
ensimmäiseksi (< ensimmäinen) 「まず最初に」
- 「luulla + 分格 + 変格」で「...を~とみなす」
Kaikki luulevat minua **hölmöksi**. 皆が私をバカだと思う。



命令形（1）

- “Oma Suomi 2” の160ページ
- 「夏期講座：資料」の23課と24課
- “Oma Suomi 1” では明確に取り上げる課がないようだが、すでに命令形は登場している。重要な項目なので、ここで学習する。
- 命令形では、一人の相手に対する形（単数形）と二人以上の相手に対する形（複数形）を区別する。



命令形 (2)

- 一人の相手に対する命令形に特別な印はなく、語幹がそのまま命令形になる。kpt交替のある語では弱形を使う。
 - puhua > puhu- = **Puhu!** 話して。
 - lukea > luke- : lue- = **Lue!** 読んで。
 - syödä > syö- = **Syö!** 食べて。
 - tulla > tule- = **Tule!** 来て。
 - työskennellä > työskentele- = **Työskentele!** 働いて。
- ole hyvä! で「どうぞ」という意味。他の動詞の命令形につけるとよい。



命令形 (3)

- 一人の相手に対する命令形を否定にする場合には **älä** 「...するな」という語を前に置けばよい。

Puhu! 話して

⇔ **Älä puhu!**

Lue! 読んで

⇔ **Älä lue!**

Syö! 食べて

⇔ **Älä syö!**

Tule! 来て

⇔ **Älä tule!**

Työskentele! 働いて

⇔ **Älä työskentele!**



命令形（4）

- 二人以上の相手に対する命令形の印は -kaa/-kää。
- タイプ₁では語幹につける。kpt交替のある語では強形。

puhua > puhu- > **Puhukaa!** 話して！

lukea > luke- > **Lukekaa!** 読んで！

- タイプ₂でも語幹につける。

syödä > syö- > **Syökää!** 食べて！

juoda < juo- > **Juokaa!** 飲んで！



命令形 (5)

- タイプ₃では最後の2文字を取って -kaa/-kää をつける。逆kpt交替は起こらない。

tulla > tul- > **Tulkaa!** 来て!

työskennellä > työskennel- > **Työskennelkää!** 働いて!

- タイプ₄、₅、₆では最後の1文字を取って取って -kaa/-kää をつける。逆kpt交替は起こらない。

siivota > siivot- > **Siivotkaa!** 掃除して!

tavata > tavat- > **Tavatkaa!** 会って!

- olkaa hyvät! で二人以上の相手に対する「どうぞ」という意味。他の動詞の命令形につけるとよい。



命令形 (6)

- 二人以上の相手に対する命令形を否定にする場合には **älkää** 「...するな」という語を前に置くが、動詞につけた **-kaa/-kää** は **-ko/-kö** に変わる。

Puhukaa! 話して

⇔ **Älkää puhuko!**

Lukekaa! 読んで

⇔ **Älkää lukeko!**

Syökää! 食べて

⇔ **Älkää syökö!**

Tulkaa! 来て

⇔ **Älkää tulko!**

Siivotkaa! 掃除して

⇔ **Älkää siivotko!**

- 二人以上の相手に対する命令形を一人の相手に使うと丁寧な表現になる。

- 一人の相手に対する丁寧な「どうぞ」は **olkaa hyvä!**

